

# 与謝野町公共施設白書

## 施設カテゴリー編

21

その他福祉施設

## 2 1 その他福祉施設

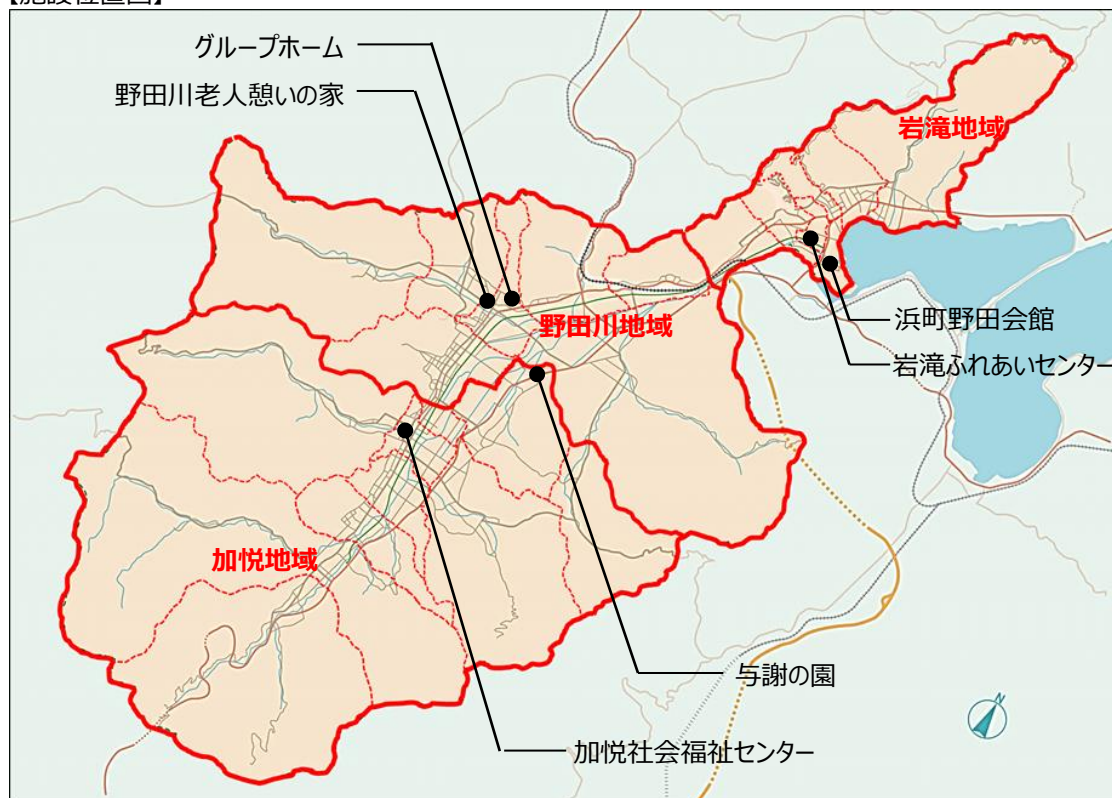
### その1 施設の概要

その他福祉施設は福祉分野での活用を目的に整備された、多目的な施設を指します。加悦社会福祉センター、岩滝ふれあいセンター、浜町野田会館、野田川老人憩いの家、与謝の園、与謝野町障害者グループホーム・ケアホーム及び与謝野町障害者就労継続支援施設があります。

#### 【その他福祉施設一覧】

施設名	所在地	面積 (㎡)		建築年	運営形態
		敷地	延床		
加悦社会福祉センター	加悦715番地2	未計測	872.9㎡	S47	委託
岩滝ふれあいセンター	岩滝2272番地1	1,504.0㎡	1,210.1㎡	S62	委託
浜町野田会館	弓木1714番地13	未計測	116.0㎡	H16	地元管理
野田川老人憩いの家	幾地908番地	1,150.6㎡	346.0㎡	不明	委託
与謝の園	明石80番地	未計測	未計測	不明	指定管理
与謝野町障害者グループホーム・ケアホーム 及び 与謝野町障害者就労継続支援施設	四辻1004番地	1,266.0㎡	290.7㎡	S44	指定管理
合計		3,920.6㎡	2,835.7㎡		

#### 【施設位置図】



#### ① 加悦社会福祉センター

加悦社会福祉センターは、現在、1階の一部分を社会福祉協議会に無償貸与し、社会福祉協議会加悦支所として利用されています。また、2階は学童保育施として利用しています。

センター内の他の施設利用については、町民の方々の利用はほとんどなく、近年の利用実績は年数回です。



#### ② 岩滝ふれあいセンター

岩滝ふれあいセンターは、1階の一部分を社会福祉協議会に無償貸与し、社会福祉協議会岩滝支所として利用されています。また、他のセンター内施設については、町民の方々が各種活動などで多く利用されています。年間の利用件数は700件程度です。夜間等はシルバー人材センターに管理委託しています。

隣接する知遊館と駐車場を共有しています。



#### ③ 浜町野田会館

浜町野田会館は、高齢者のふれあいサロン（介護予防等拠点施設）として建設されました。

維持管理は地元の浜町区に委託しており、町の支出としては年一度の町村有建物災害共済分担金のみです。



#### ④ 野田川老人憩いの家

現在、社会福祉協議会に貸与し、社会福祉協議会本所として利用されています。建物は、社会福祉協議会と町で共有し、維持経費（光熱水費・燃料費）は折半負担しています。



#### ⑤ 与謝の園

与謝の園は、旧加悦町明石地区にある高齢者福祉施設で、そのうち居宅介護支援事業所、訪問介護事業所、通所介護事業所、訪問入浴事業所を、社会福祉法人北星会を指定管理者として協定締結しています。

指定管理料はなく、老朽化・地盤沈下等に伴い建替・移転が必要の場合は法人負担により対応する協定となっています。



⑥ 与謝野町障害者グループホーム・ケアホーム 及び与謝野町障害者就労継続支援施設

当施設は、現在、よさのうみ福祉会を指定管理者として協定締結しています。指定管理料はありません。

当施設を活用した障害者就労継続支援事業として、「夢かご弁当」を製造・販売されており、町内の各家庭・事業所などで広く利用されています。



その2 施設の物理的状況

① 老朽化の状況

加悦社会福祉センターは昭和 47 年に建設され、耐震補強はされていません。岩滝ふれあいセンターは昭和62年に建設され、浜町野田会館は平成 16 年に建設され、どちらも耐震性を備えた施設です。野田川老人憩いの家、与謝の園、どの施設も耐用年数を経過していると考えられ、耐震性も備えていません。

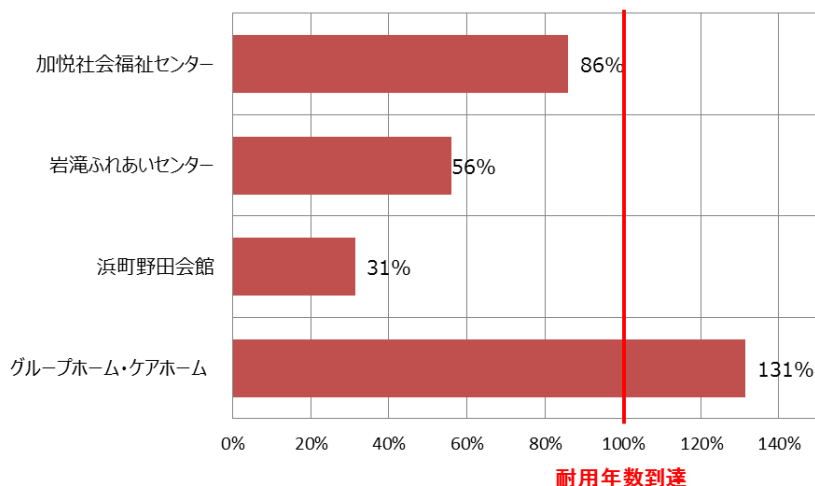
グループホームはよさのうみ福祉会の活用が始まる時に改修しましたが、耐用年数に考慮していません。

【その他福祉施設老朽化一覧】

施設名	構造	老朽化状況			耐震性
		建設年	耐用年数到達	老朽化率	
加悦社会福祉センター	鉄筋コンクリート造 2 階建	S47	H34	86%	無
岩滝ふれあいセンター	鉄筋コンクリート造 2 階建	S62	H49	56%	有
浜町野田会館	木造 2 階建	H16	H51	31%	有
野田川老人憩いの家	木造 2 階建	譲渡などにより不明			無
与謝の園	-	譲渡などにより不明			無
与謝野町障害者グループホーム・ケアホーム 及び与謝野町障害者就労継続支援施設	木造 1 階建	S 44	H 16	131%	無

※老朽化率は（経過年数/耐用年数）で算出しています。

※耐用年数は鉄筋コンクリート造50年、木造35年を想定しています。



② バリアフリー化の状況

多目的トイレとスロープは全施設に設置済みです。岩滝ふれあいセンターはバリアフリー化に対応していますが、その他の施設は部分的な対応となっています。

施設名	多目的トイレ	スロープ	自動ドア	手すり	点字ブロック	エレベーター	その他
加悦社会福祉センター	○	○	-	-	-	-	
岩滝ふれあいセンター	○	○	○	○	○	○	
浜町野田会館	○	○	-	○	○	-	
野田川老人憩いの家	○	○	○	○	○	-	
与謝の園	○	○	○	○	-	-	
与謝野町障害者グループホーム・ケアホーム 及び与謝野町障害者就労継続支援施設	○	○	-	○	-	-	

※「○…設置済」、「-…未設置」を表しています。

③ 防災に関する状況

加悦社会福祉センター、岩滝ふれあいセンター、浜町野田会館は避難所指定されています。

指定警戒区域内に位置している施設は、岩滝ふれあいセンター、浜町野田会館、与謝の園、与謝野町障害者グループホーム・ケアホーム及び与謝野町障害者就労継続支援施設です。

施設名	避難所指定		警戒区域の指定		
	水害	地震	浸水想定区域	土砂災害（特別）警戒区域	
				急傾斜地の崩壊	土石流
加悦社会福祉センター	○	-	-	-	-
岩滝ふれあいセンター	○	○	0.5m未満	-	-
浜町野田会館	○	-	0.5～3.0m未満	-	-
野田川老人憩いの家	-	-	-	-	-
与謝の園	※	※	0.5～3.0m未満	警戒区域	-
与謝野町障害者グループホーム・ケアホーム 及び与謝野町障害者就労継続支援施設	-	-	-	-	警戒区域

※与謝の園は、福祉避難所指定されています。

### その3 利用状況

その他福祉施設の管理・運営は委託先や指定管理者が行っていますので、その利用状況についてはお示ししません。施設概要で説明しましたそれぞれの用途で利用されています。

### その4 コスト状況

#### ① 管理・運営コスト

現在のその他福祉施設に係る管理・運営面での年間コストは以下のとおりです。

与謝の園、グループホームは指定管理料なしの指定管理施設です。

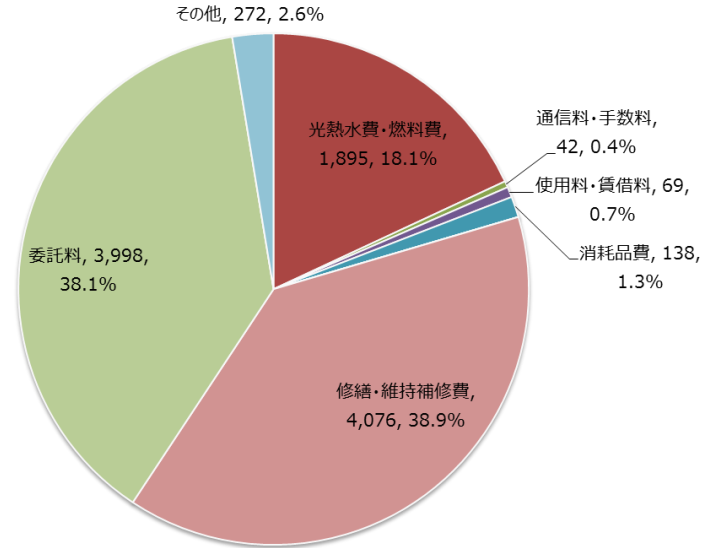
【その他福祉施設管理・運営コスト一覧】

(単位：千円)

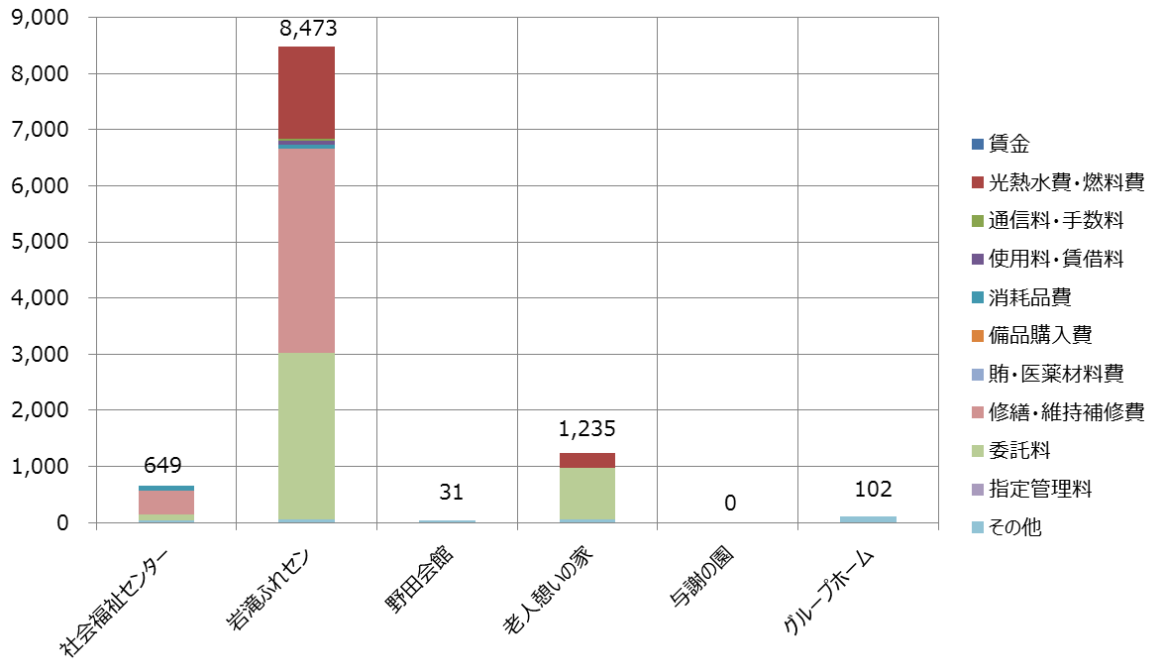
項目	社会福祉センター	岩滝ふれセン	野田会館	老人憩いの家
賃金	0	0	0	0
光熱水費・燃料費	0	1,632	0	263
通信料・手数料	0	42	0	0
使用料・賃借料	0	69	0	0
消耗品費	78	60	0	0
備品購入費	0	0	0	0
賄・医薬材料費	0	0	0	0
修繕・維持補修費	429	3,647	0	0
委託料	110	2,971	0	917
指定管理料	0	0	0	0
その他	32	52	31	55
合計	649	8,473	31	1,235
項目	与謝の園	グループホーム	合計	
賃金	0	0	0	
光熱水費・燃料費	0	0	1,895	
通信料・手数料	0	0	42	
使用料・賃借料	0	0	69	
消耗品費	0	0	138	
備品購入費	0	0	0	
賄・医薬材料費	0	0	0	
修繕・維持補修費	0	0	4,076	
委託料	0	0	3,998	
指定管理料	0	0	0	
その他	0	102	272	
合計	0	102	10,490	

※平成25年度の実績額です。

【その他福祉施設管理・運営コスト内訳グラフ①（単位：千円）】



【その他福祉施設管理・運営コスト内訳グラフ②（単位：千円）】



管理・運営コストを見ると岩滝ふれあいセンターが大きくなっていますが、平成 25 年度にエレベーターの修繕があったことが影響しています。ほとんどの施設は指定管理者や委託先での事業運営に活用されており、町が負担しているコストは見にくい状況です。

② 整備コスト（建替え・解体コスト）

【整備時期の考え方】

☆耐用年到達時に建替え。

☆耐用年数経過している建物は5年以内に建替え。

☆その他施設は全て建替える必要がなく解体の方針。ただし現在利用もしており解体時期も決まっていないのでコストは参考。

【コストの考え方】

建替えコストは総務省明示のコストを参考に単価を設定しました。

○建替えコスト・・・36万円/m<sup>2</sup>（解体費用も含む：保健・福祉施設）

○解体コスト・・・3万円/m<sup>2</sup>

これらの単価に現在の延床面積を乗じて算出しコストは以下のとおりです。

【その他福祉施設整備等コスト一覧】

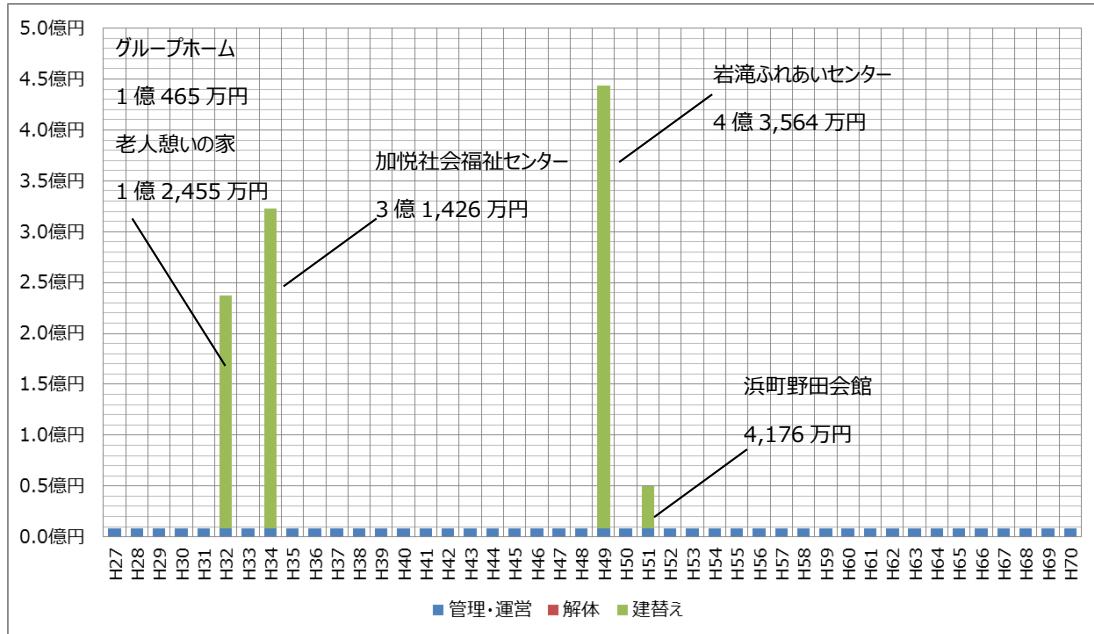
単位：千円

施設名	建築年	耐用年数	当初建設費	建替え		解体	
				実施年度	コスト (解体コスト含む)	実施年度	コスト
加悦社会福祉センター	S47	50年	45,720	H34	314,261	参考	26,188
岩滝ふれあいセンター	S62	50年	235,000	H49	435,636	参考	36,303
浜町野田会館	H16	35年	30,870	H51	41,760	参考	3,480
野田川老人憩いの家	-	-	-	H32	124,549	参考	10,379
与謝の園	-	-	-	H32	-	参考	-
与謝野町障害者グループホーム・ケアホーム 及び与謝野町障害者就労継続支援施設	S44	35年	9,300	H32	104,648	参考	8,721
				合計	1,020,854	合計	85,071

与謝の園は、建替え・解体の場合には法人負担とする指定管理協定としているため、建替え・解体コストを入れていません。管理・運営コスト（平成25年度実績をベースに横置き）も含めた将来コストの推移は以下のとおりです。

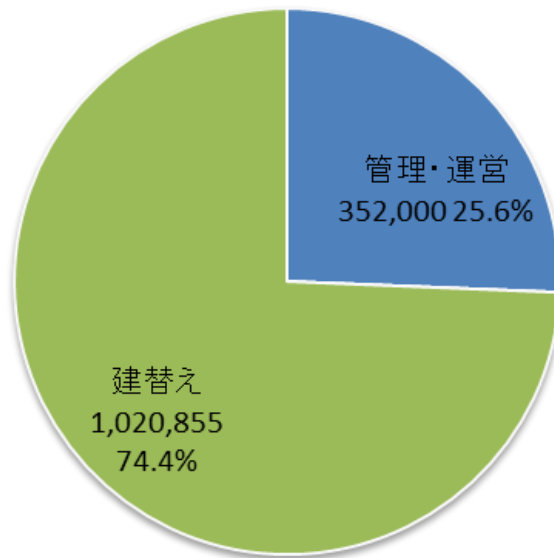


【その他福祉施設将来コスト推移表】



コスト総額約 13.7 億円（整備 10.2 億円、解体 0 億円、管理・運営 3.5 億円）

【その他福祉施設将来コスト内訳グラフ（単位：千円）】



## その5 まとめ

### 1 現状・課題

#### ●利用状況

加悦社会福祉センターは地域住民の方々の利用が年数回しかありませんが、岩滝ふれあいセンターは各種団体の会議・イベント等が多く年間約 700 件の利用があります。隣接する知遊館と駐車場を共有しているため、会議・イベント等が重なる場合は駐車が困難となる場合があります。野田川老人憩いの家、与謝の園、グループホームは各法人が運営しておられます。

#### ●建物状況

加悦社会福祉センターは耐用年数がまだ経過していませんが、耐震補強はされておらず老朽化が目立ってきています。岩滝ふれあいセンターと浜町野田会館は耐用年数もまだ経過しておらず耐震性も有りになっています。野田川老人憩いの家、与謝の園は既に耐用年数を経過しており耐震性もないため解体・建替の判断を早急に行う必要がありますが、与謝の園は指定管理となっているため指定管理者の判断を待つことになります。グループホームは平成 19 年に一定改修を行っており、引き続き利用できる状況にあります。

#### ●コスト状況

管理・運営コストは約 1,000 万円となっており、そのほとんどが岩滝ふれあいセンターです。特に平成 25 年度はエレベーター修繕もあり、他のカテゴリーの施設もそうですがエレベーター維持にかかる経費が大きくなっています。その他の施設は指定管理者制度により一定低く抑えられていると考えられます。

一方、全ての建物を耐用年数到来により更新とした場合、約 10.2 億円かかる見込みとなっています。

#### ●現状のまとめと今後の展望

現在、加悦社会福祉センターで加悦小学校区の学童保育を行っていますが、施設自体の老朽化が激しく、今後は保育園の統廃合の関係で別施設に移転して行う可能性があります。

また、その他福祉施設については建替えコストが約 10.2 億円かかるとしていますが、現状を鑑みてこれらの施設を全て建替えることは想定し難く、管理・運営を行っている社会福祉協議会、指定管理者、地元区などと協議しながら解体や譲渡などの方法を検討することが望ましいと考えます。